

【研修部】……………若林 晋 研修部長

1点目は、第65回北海道小学校長会教育研究旭川大会についてである。6月2日の臨時理事研修会において、新型コロナウイルスの感染状況等を鑑み、今年度は会同とオンラインによるハイブリッド開催となることが決定した。現在、道小研修部と旭川大会実行委員会が連携し、新たな形での大会の開催、分科会の充実に向けて準備を進めている。この後、大会の準備状況等について、玉井研究指名理事から報告する。また、大会における分科会の開催方法や第2回分科会運営者研修会の持ち方などについては、田邊研修副部長から説明する。

2点目は、教育改革等に関する調査についてである。

緊急事態宣言等の影響により、ここ2年間は、全連小の調査に関する各種委員会の開催日程がひと月ほど遅れ、調査自体が遅れていた。しかし、今年度は、当初の予定通り、6月7日に東京で調査に関する合同委員会が開催され、道小幹事も委員会のメンバーとして多数参加した。その後、委員会ごとに調査のためのアンケートの設問について検討を行い、ほぼ終了しておいる。

これにより、7月中旬頃には、全連小事務所より調査用紙が道小事務所に発送され、道小研修部で仕分けをした後、各地区の調査担当者あてに発送する運びとなった。なお、第1回理事研修会において、調査用紙回収締め切り日を8月4日とお伝えしていたが、回収した調査用紙を全連小へ送付する期日まで少し余裕があることが分かったので、締め切り日を8月23日(火)に変更することとした。地区の調査を担当される方には、道小研修部より、締切日の変更につきまして改めて連絡させていただくのでご承知おき願いたい。

3点目は、臨時分科会運営者研修会についてである。前回の臨時理事研修会で了承されたので、先日案内を発送し、現在、8月17日～24日までの6日間で、分科会ごとの打合せ会の日程を調整している。本日の第2回分科会運営者研修会と、8月の臨時分科会運営者研修会の2回で、分科会の内容をほぼ決定することになるで、理事の皆様には、円滑な分科会運営となるよう、協力をお願いしたい。